各紙15段 / 参政犬 イラストあり(切り抜き位置右)

意見広告

違憲状態選挙

2012年最高裁「違憲状態」判決(参院選)

1　2012年の仏大統領選を例にとって、「1票の格差」の問題を考えてみよう。

> 総投票数の**52%得票のオランド氏が仏大統領に当選**し、48%得票のサルコジ氏は落選した。ここで、仏大統領選は、「一人一票」である。
>
> ところが、仮に、僅か**1.1倍**の「1票の格差」〈最大〉(=1票対0.9票の「住所差別」=**「清き0.9票」**)があったとすると、オランド氏の当選は、**保障されない。**
>
> 『非「一人一票」選挙(例えば、「清き0.9票」)の結果、48%のサルコジ氏が当選して、52%のオランド氏が落選することが、**オカシイ**こと』は、**小学生でも、分かることである。**

2　ところが、日本では、2009年8月の衆院選で、2.3倍の1票の格差(最大)(=**「清き0.4票」**の住所差別)があった。そのため、定員・300人の小選挙区選挙(衆院選)では、総登録有権者数(約1億400万人)の**42%**が、その**過半数(151名)**を選出し、同**58%**が、**149名**を選出した(総務省発表資料より。2008年9月2日現在)。

これでは、**「民意の多数決」は、保障されない。不条理である。**

3　2012年最高裁「違憲状態判決」は、「投票価値の平等の要請」の点では、

> 『参院選の選挙権は、衆院選の選挙権と**同じ**である』と

判断した。

同判決は、『参院選の1票の価値は、参院の独自性を理由に、衆院選の1票の価値より「1票の格差」が大きくて当然である』としてきた、過去30余年間続いた『国家の仕組み』を変える**「歴史的判決」**である。

一人一票実現国民会議は、日本のために、**この歴史的判決を下した最高裁判所裁判官を心の底から深く、深く尊敬する。**

4　しかし、最高裁裁判官(15名)は、この判決文の中で、

> 「主権者(国民)は、一人一票である」

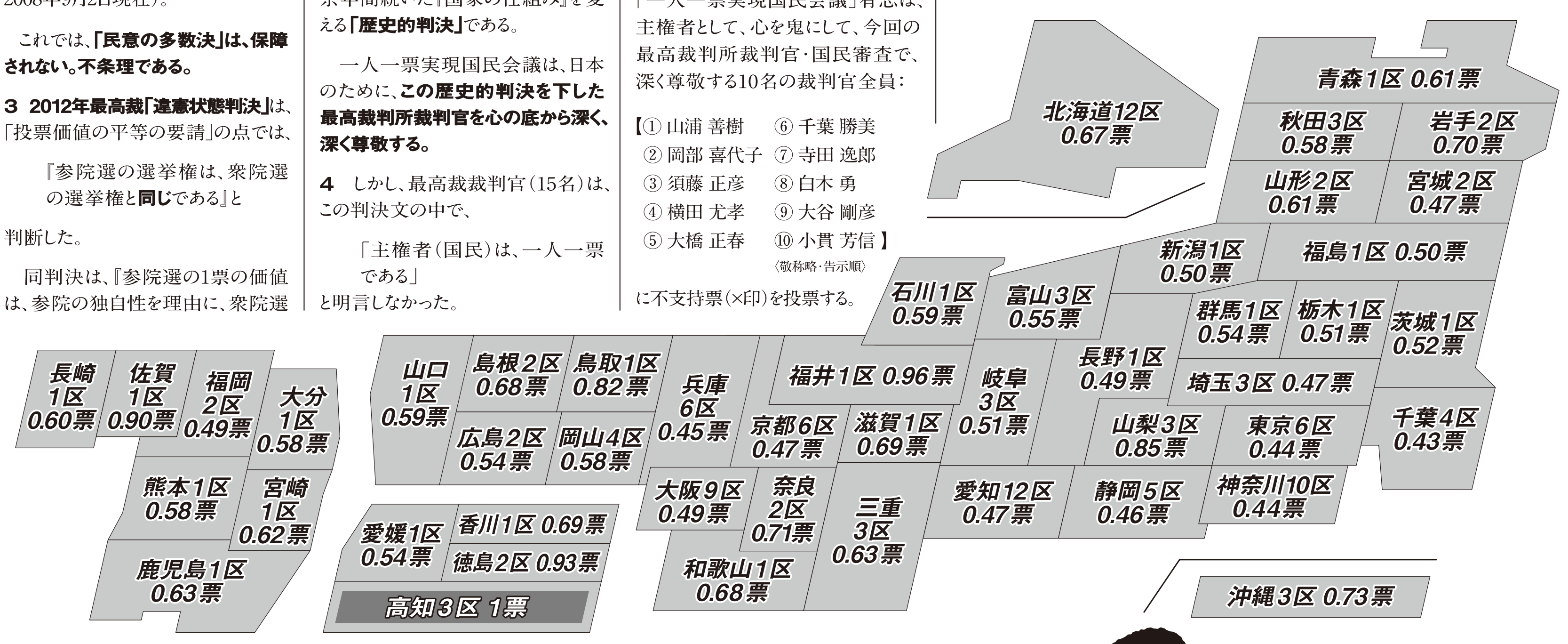
と明言しなかった。

この1点だけを理由として、日本を**真の「民主主義国家」**にするために、「一人一票実現国民会議」有志は、主権者として、心を鬼にして、今回の最高裁判所裁判官・国民審査で、深く尊敬する10名の裁判官全員:

【① 山浦 善樹　⑥ 千葉 勝美
② 岡部 喜代子　⑦ 寺田 逸郎
③ 須藤 正彦　⑧ 白木 勇
④ 横田 尤孝　⑨ 大谷 剛彦
⑤ 大橋 正春　⑩ 小貫 芳信】
〈敬称略・告示順〉

に不支持票(×印)を投票する。

「1票の住所差別」地図(衆院選):衆院選で、高知3区の選挙権の価値を1票とした場合の、他の小選挙区(抜粋)の選挙権の価値を示す(総務省発表:平成21年9月2日現在)



国民審査は参政権

国民が主権者です。国民は、自らの判断で、参政権を行使して、一人一票に反対の10名の
最高裁判事
に不支持票(×印)*を投票して、一人一票を実現できます。

* 「最高裁裁判官国民審査」の投票の過半数(3000万票《推定》の不支持票〈×印〉)。

※ご注意下さい! 国民審査の期日前投票は、12月9日〜12月15日です。

切り抜きを投票所に持参し、これを見て、適法に投票できます!

切り抜き

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での各裁判官の意見(敬称略・告示順)

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

×印 = 一人一票に反対

切り抜き

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での各裁判官の意見(敬称略・告示順)

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

×印 = 一人一票に反対

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での各裁判官の意見(敬称略・告示順)

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

×印 = 一人一票に反対

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での各裁判官の意見(敬称略・告示順)

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

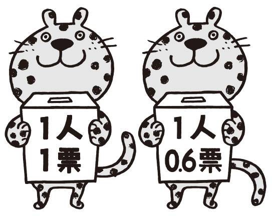
×印 = 一人一票に反対

[発起人・賛同者(個人・50音順)] 荒井寿光(元内閣官房・知的財産戦略推進事務局長)・池田裕彦(弁護士/大江橋法律事務所)・伊藤 真(伊藤塾塾長・弁護士)・岩倉正和(一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授・弁護士/西村あさひ法律事務所)・太田 洋(弁護士 / 西村あさひ法律事務所)・大宅映子(評論家)・岡田甲子男(アリアケジャパン代表取締役会長)・奥谷禮子(ザ・アール社長)・勝間和代(経済評論家)・角川歴彦(角川グループホールディングス会長)・川本裕子(早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授)・北 修爾(阪和興業代表取締役会長)・久保利英明(弁護士 / 日比谷パーク法律事務所代表)・黒田健二(弁護士 / 黒田法律事務所代表)・古賀茂明(元経産省官僚)・頃安健司(元大阪高検検事長・弁護士)・三枝成彰(作曲家)・櫻井よしこ(ジャーナリスト)・佐々木かをり(イー・ウーマン社長)・すぎやまこういち(作曲家)・武藤佳恭(慶應義塾大学環境情報学部教授)・田中克郎(弁護士)・田中良和(グリー社長)・田辺克彦(弁護士 / 田辺総合法律事務所代表)・田原総一朗(ジャーナリスト)・出口治明(ライフネット生命保険社長)・戸松秀典(学習院大学名誉教授・弁護士)・中村修二(カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授)・中山信弘(東京大学名誉教授・弁護士 / 西村あさひ法律事務所顧問)・二宮清純(スポーツ評論家)・野村修也(中央大学法科大学院教授・弁護士 / 森・濱田松本法律事務所)・廣中平祐(数学者 フィールズ賞受賞)・堀田 力(元検事・弁護士・さわやか福祉財団理事長)・堀 紘一(ドリームインキュベータ代表取締役会長・評論家)・堀 義人(グロービス経営大学院大学学長)・升永英俊(弁護士 / TMI総合法律事務所)・三木谷浩史(楽天会長兼社長)・宮内義彦(オリックス グループCEO)・村上光鵄(元東京高裁裁判長・元京都大学法科大学院教授・弁護士)・村上 隆(現代美術家)・屋山太郎(ジャーナリスト)・吉田邦夫(東京大学名誉教授)・鷲尾悦也(元連合会長《物故》)・渡辺章博(GCAサヴィアングループ代表取締役CEO)

あなたの選挙権が何票の価値かチェックしてみましょう。http://www.ippyo.org/

一人一票 ［検索］

[お問い合わせ] ippyo@ippyo.org Fax.03-3780-3221
Emailとファクスのみで受付けております。
連絡先:〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町17-6



一人一票実現国民会議

各紙15段 / 参政犬 イラストあり（切り抜き位置左）

意見広告

違憲状態選挙

2012年最高裁「違憲状態」判決（参院選）

1　2012年の仏大統領選を例にとって、「1票の格差」の問題を考えてみよう。

総投票数の**52%得票のオランド氏が仏大統領に当選**し、48%得票のサルコジ氏は落選した。ここで、仏大統領選は、「一人一票」である。

ところが、仮に、僅か**1.1倍**の「1票の格差」〈最大〉（=1票対0.9票の「住所差別」=**「清き0.9票」**）があったとすると、オランド氏の当選は、**保障されない。**

『非「一人一票」選挙（例えば、「清き0.9票」）の結果、48%のサルコジ氏が当選して、52%のオランド氏が落選することが、**オカシイ**こと』は、**小学生でも、分かることである。**

2　ところが、日本では、2009年8月の衆院選で、2.3倍の1票の格差（最大）（=**「清き0.4票」**の住所差別）があった。そのため、定員・300人の小選挙区選挙（衆院選）では、総登録有権者数（約1億400万人）の**42%**が、その**過半数（151名）**を選出し、同**58%**が、**149名**を選出した（総務省発表資料より。2008年9月2日現在）。

これでは、**「民意の多数決」は、保障されない。不条理である。**

3　2012年最高裁「違憲状態判決」は、「投票価値の平等の要請」の点では、

『参院選の選挙権は、衆院選の選挙権と**同じ**である』と

判断した。

同判決は、『参院選の1票の価値は、参院の独自性を理由に、衆院選の1票の価値より「1票の格差」が大きくて当然である』としてきた、過去30余年間続いた『国家の仕組み』を変える**「歴史的判決」**である。

一人一票実現国民会議は、日本のために、**この歴史的判決を下した最高裁判所裁判官を心の底から深く、深く尊敬する。**

4　しかし、最高裁裁判官（15名）は、この判決文の中で、

「主権者（国民）は、一人一票である」

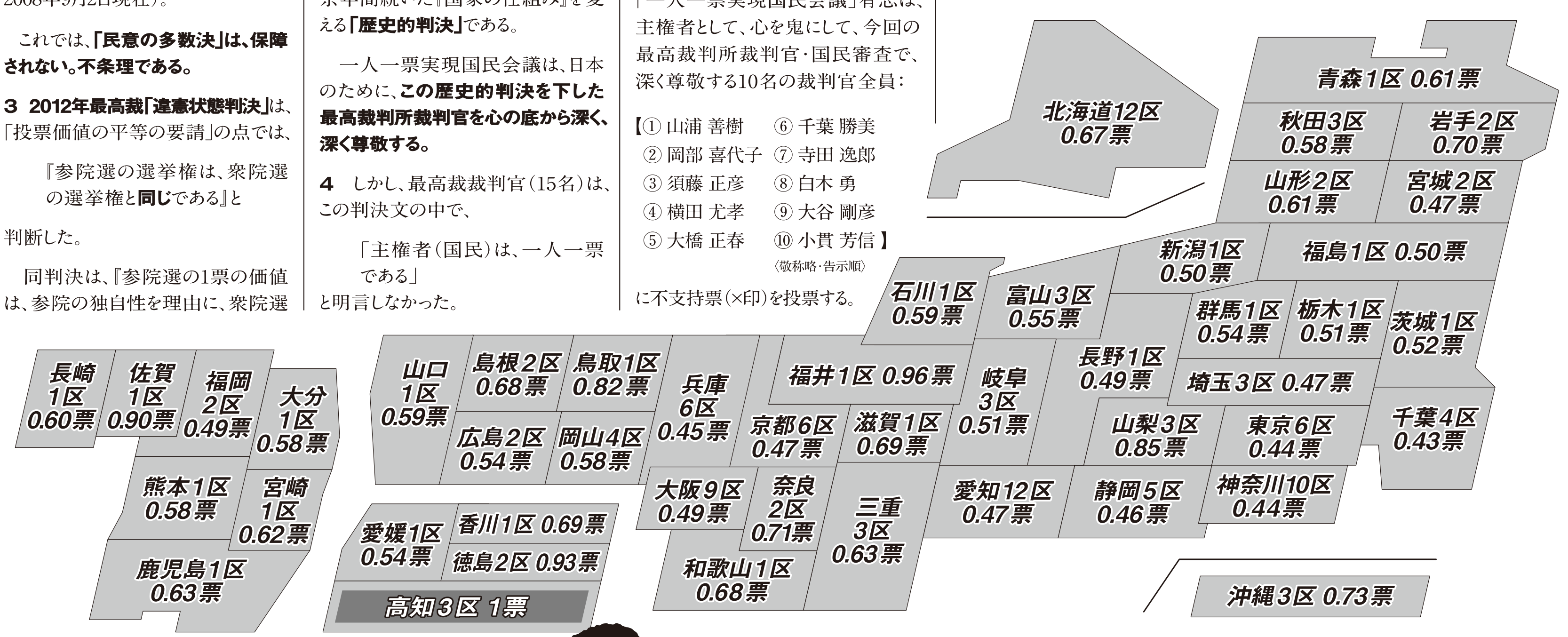
と明言しなかった。

この1点だけを理由として、日本を**真の「民主主義国家」**にするために、「一人一票実現国民会議」有志は、主権者として、心を鬼にして、今回の最高裁判所裁判官・国民審査で、深く尊敬する10名の裁判官全員：

【① 山浦 善樹　⑥ 千葉 勝美
② 岡部 喜代子　⑦ 寺田 逸郎
③ 須藤 正彦　⑧ 白木 勇
④ 横田 尤孝　⑨ 大谷 剛彦
⑤ 大橋 正春　⑩ 小貫 芳信 】
〈敬称略・告示順〉

に不支持票（×印）を投票する。

「1票の住所差別」地図（衆院選）：衆院選で、高知3区の選挙権の価値を1票とした場合の、他の小選挙区（抜粋）の選挙権の価値を示す（総務省発表：平成21年9月2日現在）



切り抜き
を投票所に持参し、これを見て、適法に投票できます！

切り抜き

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での
各裁判官の意見（敬称略・告示順）

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

×印 = 一人一票に反対

切り抜き

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での
各裁判官の意見（敬称略・告示順）

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

×印 = 一人一票に反対

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での
各裁判官の意見（敬称略・告示順）

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

×印 = 一人一票に反対

[今回の国民審査を受ける裁判官]
2012年10月17日最高裁判決での
各裁判官の意見（敬称略・告示順）

氏名	意見	出身
1. 山浦善樹	×	弁護士
2. 岡部喜代子	×	裁判官・学者
3. 須藤正彦	×	弁護士
4. 横田尤孝	×	検察官
5. 大橋正春	×	弁護士
6. 千葉勝美	×	裁判官
7. 寺田逸郎	×	裁判官
8. 白木 勇	×	裁判官
9. 大谷剛彦	×	裁判官
10. 小貫芳信	×	検察官

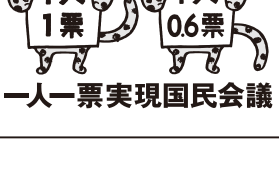
×印 = 一人一票に反対

発起人・賛同者（個人・50音順）
荒井寿光（元内閣官房・知的財産戦略推進事務局長）・池田裕彦（弁護士／大江橋法律事務所）・伊藤 真（伊藤塾塾長・弁護士）・岩倉正和（一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授・弁護士／西村あさひ法律事務所）太田 洋（弁護士 ／ 西村あさひ法律事務所）・大宅映子（評論家）・岡田甲子男（アリアケジャパン代表取締役会長）・奥谷禮子（ザ・アール社長）・勝間和代（経済評論家）角川歴彦（角川グループホールディングス会長）・川本裕子（早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授）・北 修爾（阪和興業代表取締役会長）・久保利英明（弁護士／日比谷パーク法律事務所代表）黒田健二（弁護士 ／ 黒田法律事務所代表）・古賀茂明（元経産省官僚）・頃安健司（元大阪高検検事長・弁護士）・三枝成彰（作曲家）・櫻井よしこ（ジャーナリスト）・佐々木かをり（イー・ウーマン社長）すぎやまこういち（作曲家）・武藤佳恭（慶應義塾大学環境情報学部教授）・田中克郎（弁護士）・田中良和（グリー社長）・田辺克彦（弁護士／田辺総合法律事務所代表）・田原総一朗（ジャーナリスト）出口治明（ライフネット生命保険社長）・戸松秀典（学習院大学名誉教授・弁護士）・中村修二（カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授）・中山信弘（東京大学名誉教授・弁護士 ／ 西村あさひ法律事務所顧問）二宮清純（スポーツ評論家）・野村修也（中央大学法科大学院教授・弁護士 ／ 森・濱田松本法律事務所）・廣中平祐（数学者 フィールズ賞受賞）・堀田 力（元検事・弁護士・さわやか福祉財団理事長）堀 紘一（ドリームインキュベータ代表取締役会長・評論家）・堀 義人（グロービス経営大学院大学学長）・升永英俊（弁護士 ／ TMI総合法律事務所）・三木谷浩史（楽天会長兼社長）・宮内義彦（オリックス グループCEO）村上光鵄（元東京高裁裁判長・元京都大学法科大学院教授・弁護士）・村上 隆（現代美術家）・屋山太郎（ジャーナリスト）・吉田邦夫（東京大学名誉教授）・鷲尾悦也（元連合会長《物故》）・渡辺章博（GCAサヴィアングループ代表取締役CEO）

あなたの選挙権が何票の価値かチェックしてみましょう。http://www.ippyo.org/

一人一票　検索

お問い合わせ　ippyo@ippyo.org　Fax.03-3780-3221
EmailとFaxのみで受付けております。
連絡先：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町17-6



一人一票実現国民会議